



看取りを通して その人らしさを 知る

生協わかばの里 介護福祉士 深谷 貴之

グループホームでI様という方の看取りがありました。

状態の変化に合わせてご家族との話し合いの中で、“お若い頃の趣味や生活スタイル”を教えていただきました。すぐにスタッフ間でも情報を共有し、生活環境に取り入れたり、最後の刻までI様らしい生活が送れる様に努めてきました。後日、ご家族よりお礼の言葉を頂き、I様らしい時間を過ごすことの手伝いは出来たのかなと思っています。

ご自分の意思を伝えられない方に対して、現在の状態だけに目が向いてしまいがちですが、これまでの生活やその方の人生を振り返り、「その人らしさ」を尊重したケアの大切さを再認識しました。

利用者一人ひとりのケアの仕方は様々です。その人らしさを取り入れたケアで、笑顔や楽しそうに過ごされている姿を見ることが、自分の介護のやりがいにつながっています。これからも笑顔を増やしていきたいと思っています。

